

博物館だより



足寄動物化石博物館
No. 108 2009年9月

展示室

化石と聴いた バロック音楽 すばらしい演奏と音響を 100名が堪能

化石の展示ホールで、バロック音楽の演奏会。9月12日の「ナイトミュージアム in 足寄」は盛況・・・ならぬ静響でした。派手ではないけれども胸に響く音色を、聴衆も演奏者も楽しむことができました。

演奏者のみなさんから、「また」の声もありました。今後も、いろんなスタイルで「化石と聴く演奏会」を試みたいと思います。

演奏の自薦・他薦をお願いいたします。

バロックコンサートの様子を紹介いたします。



上左：クジラコートを背にしてチェンバロが置かれた。曲目によって、リコーダー、チェロ、バイオリン、それに、メゾソプラノが加わった。

上右：バロック調の衣装でのダンス。

左：デスマスチルスコートに設定した客席は満員状態。

足寄動物化石博物館 フォストリーあしょろ

089-3727 北海道足寄町郊南1丁目 電話 0156-25-9100

Eメール staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

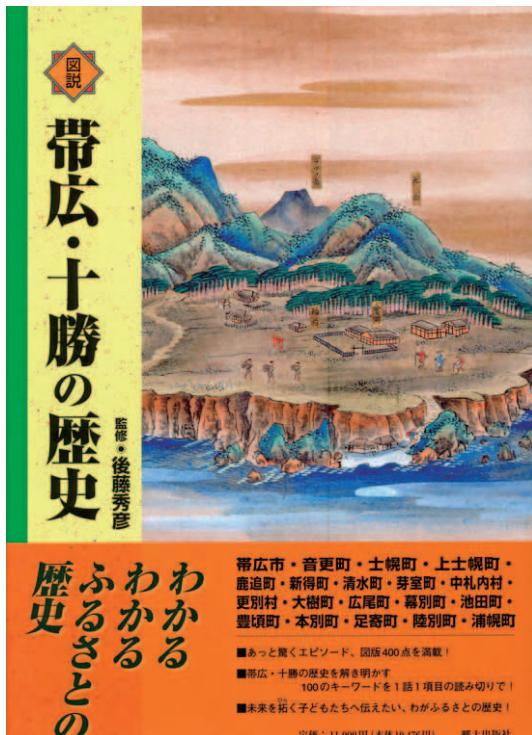
ホームページ <http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp> (博物館だよりpdf版あり)

No. 108

2009年 9月23日発行

ファックス25-9101

「帯広・十勝の歴史」発行



「帯広・十勝の歴史」（郷土出版社刊、A4版、232ページ、11,000円、）が刊行されました。十勝管内の博物館学芸員や郷土史研究家などの共同執筆によるもので、原始・古代、中世・近世、近代、現代にわたって十勝地域の歴史が綴られています。冒頭の十勝の大地成立や化石については当館学芸員が執筆しています。

足寄町に関しては、上利別20遺跡、足寄・芽登発電所、九州大学北海道演習林、のほか町村合併の経過などが紹介されています。

町民センター図書室、当動物化石博物館にあります。ぜひ一度ご覧ください。

博物館実習

博物館の専門職「学芸員」の資格を取得するためには、博物館で実際の仕事を経験する実習が必修となっています。

当館でも毎年数人を受け入れてきました。今年も9月後半に帯広畜産大学の井上さんが実習のために滞在し、シルバーウィークの混雑の中、化石体験の指導などにあたりました。

「化石体験は大変楽しいので、実習のやりがいがあります」と語っていました。

実習生

シルバーウィークに活躍



子供たちに「ミニ発掘」を指導する井上さん

休館日 || 10月 休館日：7日 14日 21日 28日

博物館の動き 10月 (館の行事や職員の動き、来館団体、など)

1～2日 全国博物館大会（旭川市）	17～18日 道東3館内博物館研修会 （釧路市）
4日 北海道開拓記念館特別展「北海道の象化石」シンポジウム（札幌市、館長講演「北海道のゾウ化石の謎」）	27日 北一あかしあ会
7日 木野新町寿会	29日 上士幌町小学校（合同）地層見学
9日 旭町ふれあい教室講話「足寄の地質」 広陽児童保育センター	29～30日 北海道博物館協会ミュージアムマネージメント研修会（小樽市）
11日 帯広百年記念館郷土学習見学会	31日 釧路市民学園講座